

図書館

今月の新着本

だより Library News



「銀の砂」
柴田よしき / 光文社
売れない作家佐古珠美はかつてベストセラー作家豪徳寺藤子の秘書だったが、恋人を藤子に奪われ彼女のもとを去った。懸命に生きようともがく女たちの悲劇を描く長編サスペンス。【長岡・葦山図書館所蔵】



「君はフィクション」
中島らも 集英社
2004年、52歳で急逝した著者の未発表を含む鮮烈な小説集。幻想、不条理、愛、恐怖、笑い、毒...異才の多面的な作風と魅力のすべてがこの本に込められている。【中央図書館所蔵】



「狐狸の恋」
諸田玲子 / 新潮社
幕府隠密お鳥見役の女房珠世。長男に縁談がもちあがり、次男にも思いを寄せる女性が現れるが、容易には行かぬ家の事情が...。家族の絆に心打たれるお鳥見女房シリーズ第四弾。【中央・葦山図書館所蔵】



「憑かれた鏡」
エドワード・ゴーリー 河出書房新社
典型的な幽霊屋敷ものから悪趣味ギリギリの犯罪もの、秘術を上手く料理したミステリまで12の名作。怪談好きのゴーリーが選りすぐった怪奇小説アンソロジー。【中央図書館所蔵】



「町医 北村宗哲」
佐藤雅美 角川書店
腕利きであるうえ義に厚い江戸の町医者・宗哲は、訳あって人を斬り、逃亡していた過去を持つ。そのためかいつい厄介な頼みごとまで引き受けてしまうはめに...。【長岡・葦山図書館所蔵】

おすすめの1冊



「宇宙授業」
中川人司 サクチュアリ・パブリッシング
宇宙人はいる？どこから宇宙なの？流れ星の正体、星の数...。宇宙のことを考えるとわくわくする。元宇宙航空研究開発機構職員が素朴な質問に答える。【中央図書館所蔵】

北江間横穴群の概要

名称 国指定史跡「北江間横穴群」
指定年月日 昭和51年12月27日
(追加指定 昭和59年3月27日)
所在地 伊豆の国市北江間字横根沢、大師山、男坂、大嵐
所有者 伊豆の国市、民有地
管理者 伊豆の国市
指定面積 50,472㎡
年代 7世紀～8世紀
見学料金 無料
問合せ 社会教育課

北江間横穴群は大きくわけて大師山横穴群(十四基)、大師山横穴群(十基)、大北横穴群(四十七基)、大北東横穴群(十五基)の四つの群に分かれています。このうち、大師山横穴群の二基は横穴の規模も大きく、中には巨大な家型石棺が納められています。東側の八基はこれよりも規模が小さく、石棺は納められていませんでした。このように規模などに大きな差があることから、横穴墓が順次作

られていく様子を知ることが出来るかとされています。四十七基で構成される大北横穴群からは、火葬した骨を納めるための石櫃(石を掘り込んだ骨壺)が二十三個も発見されています。このうち、二十四号横穴からは、『若舎人』と彫られた石櫃が発見され、注目を集めました。舎人は天皇に仕える役人のことですが、若舎人は皇太子に仕えた役人ということになります。

指定文化財紹介シリーズ6
国指定史跡
北江間横穴群
問合せ 社会教育課
電話 055 948 1461
その20

文化財通信

皇太子に仕えた役人『若舎人』の墓所
横穴とは横穴墓のことです。岩壁に横穴を掘って埋葬した墓を意味します。掘りやすい凝灰岩の分布する伊豆長岡地域には、多くの横穴墓群が見られますが、特に北江間の大師山や大北のものには巨大な石棺や、火葬骨を入れる石櫃の存在で、古くから著名でした。時代は古墳時代の終わりと、ごろから奈良時代にかけての七世紀から八世紀にあたります。



北江間横穴群を代表する大師山(左)と大北(右)の横穴

冬のおたのしみ会

対象 幼児～小学生

日時 12月9日(土) 10:30～11:30、14:00～15:00
会場 中央図書館2階視聴覚室
内容 大型絵本、パネルシアター、絵本の読み聞かせなど
協力 ボランティアグループ「星の会」

対象 6～12歳

日時 12月16日(土) 10:00～11:00
会場 長岡図書館閲覧室
内容 クリスマス工作・絵本の読み聞かせなど
協力 家庭文庫

対象 どなたでも

日時 12月16日(土) 14:00～15:00
会場 葦山時代劇場映像ホール
内容 エブロンシアター、英語の歌あそびなど
協力 ボランティアグループ「かみふうせん」

問合せ

【中央図書館】電話 0558 76 5566
休館日 12月4日(月) 11日(月)・18日(月) 23日(土)・25日(月) 28日(木)～1月4日(木)

【長岡図書館】電話 055 947 2364
休館日 12月23日(土) 27日(水)～1月5日(金)

【葦山図書館】電話 055 949 8605
休館日 12月4日(月) 11日(月)・18日(月) 23日(土)・25日(月) 28日(木)～1月4日(木)

聖夜の前のオペレッタ&オペラ

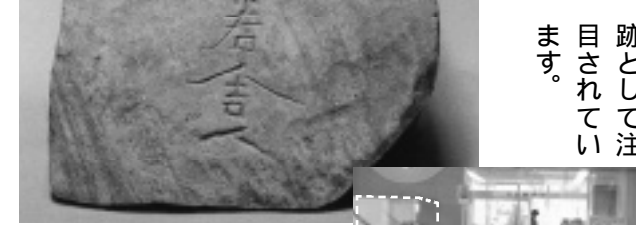
伊豆市民オペラ協会では、このたびオペレッタ『夫の宝物』、オペラ『ラ・ボエム』を上演します。これまでは源頼朝・江川坦庵など、日本の題材をとった公演が多かったのですが、今回はクリスマスにちなんだ西洋ものです。いつもとは、ひと味違った舞台をぜひご覧ください。



とき / 12月22日(金) 18:00開場、18:30開演
12月23日(土) 13:00開場、13:30開演
ところ / 葦山時代劇場大ホール
入場料 / 2,000円(全席自由)
申込み・問合せ / 伊豆市民オペラ協会事務局 (久木野)電話 055 949 1803 (吉田)電話 0558 76 0684

No.11 文化協会 だより 葦山支部

このような重要な地位にあって、人物がこの地域にいて、ここに埋葬されたことが分かりました。この石櫃は国指定重要文化財(考古資料)として指定されており、現在、あやめ会館1階のロビー(社会教育課前)に展示してあります。北江間横穴群は、土葬から火葬に移る過程を示しており、古墳時代後期以後の墓制を考える上で全国的にも特色ある史跡として注目されています。



大北横穴群で発見された『若舎人』の石櫃。あやめ会館1階ロビーに展示